

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成 27年 1月 13日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアプラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職 埼玉県衛生研究所

氏 名 石井 里枝

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本曹達株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本イーライ・リリー株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネショウ株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 株式会社クレハ ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成 年 月 日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアプラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職 東京海洋大学教授

氏 名 延東 真

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本曹達株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本イーライ・リリー株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 特記事項 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 特記事項 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 特記事項 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネショウ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
 平成26年度 } 500万円超
- 【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 株式会社クレハ

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
 平成26年度 } 500万円超
- 【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
 平成26年度 } 500万円超
- 【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成 年 月 日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアプラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職 木原記念横浜生命科学振興財団 理事長

氏 名 大野泰雄

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本曹達株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本イーライ・リリー株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無:	☐ 有り	☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額		
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下		
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下		
☐ 平成26年度	☐ 500万円超		
【受取額の内訳】			
☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料	
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	
☐ その他()			
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
特記事項			

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無:	☐ 有り	☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額		
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下		
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下		
☐ 平成26年度	☐ 500万円超		
【受取額の内訳】			
☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料	
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	
☐ その他()			
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
特記事項			

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無:	☐ 有り	☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額		
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下		
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下		
☐ 平成26年度	☐ 500万円超		
【受取額の内訳】			
☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料	
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	
☐ その他()			
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
特記事項			

⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネショウ株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 株式会社クレハ ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛先)
厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛
FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)
Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
電話 03(5253)1111 (内線2921)
03(3595)2341 (18時以降)
FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)
Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成 年 月 日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエテル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現職

東京大学

氏名

尾崎 博

(別紙)

①食品中のアセタミブドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本イーライ・リリー株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) Meiji Seika ファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネシヨウ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
- | 受取の有無 | 当年度における受取額 |
|-------|--|
| 有り | ☐ 50万円以下 |
| 無し | ☐ 50万円超～500万円以下 |
| | ☐ 500万円超 |

【哥及類の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() 特許の存続

- 申請資料等の作成に密接に関与
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 報酬の公平性に疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: 有り
特記事項

特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)株式会社クレハ

- 寄附金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- | 受取の有無: | 有り | 無し |
|------------|---|----|
| 当年度における受取額 | ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
500万円超 | |

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業株式
☐ その他() 該当の有無

- 申請資料等の作成に密接に関与
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項

特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
- | 当年度における受取額 |
|--|
| ☐ 50万円以下 |
| ☐ 50万円超～500万円以下 |
| ☐ 500万円超 |

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
- 審議の公平性に疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
- 特記事項

特記事項

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成27年 1月 13日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアプラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職 星薬科大学薬品分析化学教室教授

氏 名 齊藤貢一

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本曹達株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本イーライ・リリー株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 特記事項 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 特記事項 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 特記事項 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネショウ株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 株式会社クレハ ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成 年 月 日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアプラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職 一般財団法人 残留農薬研究所 技術顧問

氏 名 佐藤 清

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本曹達株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本イーライ・リリー株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネショウ株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 株式会社クレハ ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛 先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成27年1月13日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職 (独)農研機構 動物衛生研究所

氏 名 高橋美幸

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(申請企業等) 日本イーライ・リリー株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額

☐ 平成24年度	}	☐ 50万円以下
☐ 平成25年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

企業名(申請企業等) Meiji Seika ファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
} ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

☐ 平成26年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

☐ 平成26年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

☐ 平成26年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)アグロ カネショウ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

平成26年度

当年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)株式会社クレハ

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

平成26年度

当年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

平成26年度

当年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項